
中国信息（畜産）

2008年4月8日号

◎2008年2月における乳業市場情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年2月における中国の乳業市場情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

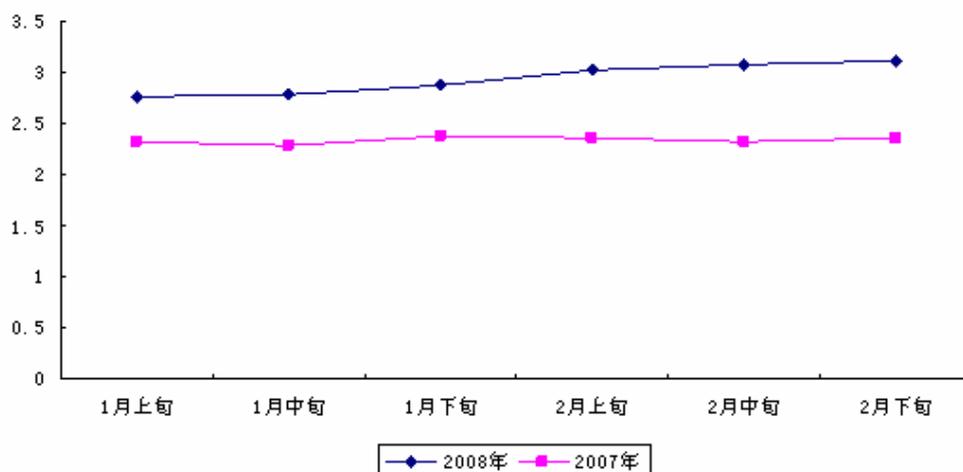
※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

政府の乳業関係支援政策および市場原理の二重の影響下において、2007年下半年以降、全国の乳業生産は、飼料価格の大幅な上昇による飼養効果・収益の低下という不利な状況を克服し、乳牛飼養農家の積極性は次第に増加した。現在、中国における乳牛飼養は次第に不況を脱する方向にあり、酪農・乳業生産はおおむね市場への供給を満足させている。国内外の多種多様な要因の影響下において、市場価格は大幅に上昇、輸出は減少、輸入は増加し、国際市場価格は下落の兆候を見せている。

1 国内市場価格は大幅上昇、地区によりその差に大きな開き

全体的には、鮮乳（日本で言う牛乳、加工乳、乳飲料などを含むもので、日本の乳等省令における牛乳とは概念が異なる。以下同じ）の平均小売価格は緩やかに上昇した。国家発展改革委員会価格監測ネットワークの発表によると、2008年2月における全国都市部の鮮乳平均小売価格は、500g当たり3.07円で、1月に比べ9.25%高、前年同期比31.20%高となり、1月の食品価格の前年同月上昇率（18.2%）をはるかに上回った。図1に見られるとおり、2008年1月上旬から2月下旬における鮮乳の平均小売価格は、緩やかな上昇を示しており、かつ2007年同期の価格に比べて明らかに高水準にある。

図1 1～2月の全国の鮮乳小売平均価格



省区市別には、1月に比べて小売価格の上昇幅が10%を超えたのは、広東省、江蘇省、安徽省、福建省および甘肅省の5省であった。2008年2月の広東省において主に消費されている袋詰め鮮乳（注：水まくら状のビニルパックに充てんされたもの。以下同じ）の小売価格は、前月比55.70%高の500g当たり4.65元となった。同じく、江蘇省では同24.54%高の3.26元となった。安徽省、福建省および甘肅省では、それぞれ21.54%高、11.71%高および11.56%高となった。

地区別には、華東地区の小売価格が最高で、中南地区では上昇幅が最大となった。2008年2月の華東地区（上海市、江蘇省、浙江省、安徽省、福建省、江西省および山東省）において主に消費されている袋詰め鮮乳の平均小売価格は、500g当たり4.11元で、最低であった西北地区（陝西省、甘肅省、青海省、遼寧省および新疆ウイグル自治区）に比べ、同1.83元高かった。中南地区（河南省、湖北省、湖南省、広東省、江西チワン族自治区および海南省）の平均小売価格は、前月比12.76%高となった（表1）。

表1 地区別鮮乳小売平均価格

地区	1月価格 (元/斤)	2月価格 (元/斤)	前月比 (%)
華北地区	2.56	2.72	6.26
東北地区	2.77	2.91	4.93
華東地区	3.77	4.11	8.98
中南地区	3.31	3.73	12.76
西南地区	2.76	2.85	2.97
西北地区	2.15	2.28	6.34

訳者注：1斤＝約500g

2 輸出力は減少、輸入量は増加

(1) 乳・乳製品輸出は大幅減、ホエイ、クリームおよびバター輸入は増加

全体的には、中国の乳・乳製品輸入総量は引き続き増加したものの、輸出量は全面的に減少した。海関統計によると、1月の乳・乳製品輸出総量は9,255.86トンで、前月に比べ5,619.62トン減＝37.8%減となった。乳・乳製品輸入総量は36,477.98トンで、前年同月比23.3%増、前月比7.3%増となった。うちホエイ（注：0404類に包含）、クリーム（注：0401および0402類に包含）およびバター（注：0405類に包含）の輸入量は、それぞれ前月比27.1%増、14.1%増および2.9%増で、バターミルク（注：0403類に包含）、チーズおよびカード（注：0406類に包含）などの乳製品の輸出入は、いずれも下落傾向を示した（表2）。

表2 2008年1月の乳・乳製品輸出入状況

（単位：トン、%）

乳・乳製品	輸出力	前年同月比	輸入量	前年同月比
合計	9,255.86	-37.8	36,477.98	7.3
0401類	3,848.38	-23.7	571.87	14.1
0402類	4,223.70	-47.2	11,365.97	-16.9
0403類	94.62	-48.3	52.95	-7.2
0404類	368.46	-57.4	21,429.35	27.1
0405類	597.75	-7.5	1,727.83	2.9
0406類	0	-100	1,330.01	-7.8

(2) 米国、フランスおよびオーストラリア産が増加、ニュージーランド産は減少

国別には、ニュージーランド、米国、フランスおよびオーストラリアが主要輸入相手先となっている。1月の全4カ国からの輸入乳・乳製品総量は28,634.6トン、金額ベースでは8,261.7万ドルで、それぞれ乳・乳製品の輸入総量および輸入総額の78.5%および82.0%を占めている。うちニュージーランドからの輸入量は8,848.18トンで、前月比34.18%減となった。米国、フランスおよびオーストラリアからの輸入はともに増加し、中でもフランス産は最も顕著な増加趨勢を示し、輸入量は前年同月比134.31%増となった。（表3）。

表3 2008年1月の主要乳製品輸出入相手先別の推移

(単位：万ドル、トン、%)

	金額	前月比	数量	前月比
主要輸入国				
N Z	3,782.34	-35.76	8,848.18	-34.18
フランス	1,407.96	86.92	6,844.34	134.31
米国	1,748.31	1.76	9,794	6.69
オーストラリア	1,323.09	24.25	3,148.08	19.09
主要輸出先				
タイ	327.30	-54.63	917.34	-57.03
香港	291.61	-14.67	3,160.37	-24.53
シンガポール	125.34	-5.12	549.88	-34.33
フィリピン	153.52	36.95	726.45	32.99
U A E	111.75	28.44	324	0.71

注：N Z＝ニュージーランド、U A E＝アラブ首長国連邦

- (3) フィリピン、アラブ首長国連邦（U A E）向け輸出が増加、タイ、香港、台湾およびシンガポール向けは減少

中国の乳・乳製品の主要輸出相手先は、タイ、香港、フィリピン、シンガポールおよびU A Eなどとなっている。1月の上述国・地区への乳・乳製品輸出は9,255.86トンで、輸出総量の69.3%を占めている。うちフィリピンおよびU A E向け輸出額は、前月比36.95%増および28.44%増となった。タイ、香港およびシンガポール向け輸出額は、いずれも減少した。

- (4) 北京の乳・乳製品輸出が急速に増加、浙江省の輸入は顕著に減少

省区市別には、黒龍江省、山東省、内蒙古自治区からの輸出が上位3位となった。また、北京市の乳・乳製品輸出が急速に増加し、輸出数量および金額はそれぞれ省区市別順位で第5位および第4位となった。

一方、輸入については、浙江省、上海市、天津市および広東省の4省市が上位4位となった。前年同月比では、4省市の乳・乳製品輸入量および金額は大幅に増加したが、前月比では広東省の輸入が減少した（表4）。

表4 2008年1月の主要省区市別乳・乳製品輸出入状況

(単位：万ドル、%)

輸 入				輸 出			
前 年				前 年			
	金 額	同月比	前月比		金 額	同月比	前月比
浙 江	2,414.03	185.13	-42.22	黒龍江	559.26	20.27	-55.41
上 海	1,988.12	101.43	9.25	山 東	295.92	150.99	-24.78
広 東	1,286.61	25.56	-2.14	内 蒙 古	274.81	211.69	-43.44
天津市	1,431.17	45.96	3.17	北 京	217.39	-	210.16

3 国際市場情勢は騰落の分化が出現、EUの買付価格は下落の兆候

(1) オーストラリアの生乳生産量は引き続き減少、輸出量は減少が顕著

オーストラリアの国家統計によると、2008年1月のオーストラリアの生乳生産量は、前月比11.91%減、前年同期比1.78%減となった。

粉乳、バターなど主要製品の生産量が減少したことから、オーストラリアの乳・乳製品輸出量は前年同期に比べ顕著に減少した。2007年7月から2008年1月の累計輸出量は425,073トンで、前年同期比20.9%減となった。うちホエイは44.5%減、脱脂粉乳、混合粉乳および全脂粉乳は、それぞれ36.1%減、31.8%減、および25.0%減、バターは42.4%減となった。

(2) EUの生乳買付価格は下落の兆候、ニュージーランドおよび米国ではやや上昇

イギリス環境・食糧・農村地域省の統計によると、2007年12月のEUの生乳買付価格は、1kg当たり0.38ユーロで、前月比2.5%安となった。うちフランスは0.35ユーロから0.33ユーロとなり、5.7%減となった。2007年4月以来、EUの生乳買付価格は初めての下落となった。

一方、ニュージーランドおよび米国の生乳買付価格は引き続き上昇したものの、全体的にはEUの価格水準よりも低かった。2007年12月のニュージーランドおよび米国の生乳買付価格は、それぞれ1kg当たり0.28ユーロおよび0.35ユーロで、前月に比べそれぞれ1.5%高および7.9%高となり、ニュージーランドのそれは、2001年1月以来最高となった。全体的には、ニュージーランドおよび米国の生乳買付価格はEUの平均水準よりも低く、1kg当たり0.1ユーロおよび0.03ユーロ安かった。このため、両国の生乳価格（特にニュージーランド）は、なお上昇する可能性がある。